

OMM 法律事務所

“Client First”
—技術に裏付けられた諦めない姿勢—を基本理念に、
真に“強い”と評価される弁護士が集まる
法律事務所を目指して

経営支配権争い等に強み

OMM 法律事務所は、裁判・係争(会社訴訟・非訟を中心とした企業活動に関わる案件)、経営支配権争いに関わる案件(内紛、同意なき買収、委任状争奪戦、社長解任等)、企業不祥事対応、会社法、金融商品取引法、民商法を中心とした企業活動に関する法律問題への対応を取扱い分野とする法律事務所です。中でも経営支配権争いに関わる案件については、新聞報道や判例誌に掲載されるような案件を複数取り扱っております。同一案件について、防衛側(経営陣)と攻め側(反社長派取締役や株主等)から依頼があり、後の依頼はお断りするということがよくあります。また、執筆時現在、防衛側案件と攻め側案件を複数同時並行で進めています。当事務所は「選ばれる事務所」になりつつあると自負しています。

クライアントは、上場企業や上場を目指すベンチャー企業、投資ファンド等、幅広い層から御依頼いただいております。依頼件数は、会社訴訟や経営支配権を巡る紛争等の難解な案件等を中心に、数多く寄せられています。顧問先も100社を超え(上場企業、ベンチャー企業、外資企業、投資ファンド)、ニューヨーク州弁護士の資格を有する弁護士の参画により、英語案件も増加しています。

血の通った企業法務

経営支配権に関する案件は、企業の命運、社長や役員、従業員の将来等、企業に関わる人たちの“人生そのもの”を左右する仕事です。複雑な人間関係を整理し、理解し、どうしたら彼らに納得してもらえるのか、心を砕きます。法律家としての

基礎的な知識と経験をフル活用し、机上論ではない“生の事実”から生じる利害対立や当事者の感情・思いを受け止めて事態を收拾する——“人間力、総合力”も厳しく問われる仕事です。いわば、“血の通った企業法務”に関わるわけです。そこに、やりがいと面白さを感じます。

弁護士という職業は、勝敗という目に見える形で結果が残酷なまでにハッキリします。当事務所には“勝ちへのこだわりが強い弁護士”、言い換えれば“諦めずに最後までやりきる弁護士”が集結しています。勝つために必要な、綿密に考え抜いた起案、それを可能にする判例・文献調査、証拠の収集・読込み——そうして組み立てた論理構成・見通し等を随時、所内で議論する、そんな“弁護士の基本”を大切にしています。この基本をもって、最後までやり抜いたことにより、クライアントの納得と信頼が得られたとき、言い表せない充実や達成感で満たされることを、私たちは知っています。

笑顔を忘れない風通しのよさ

当事務所の設立は2018年です。所属弁護士は51期2名、64期2名、65期1名、74期1名の6名。現在、“組織の土台づくり”をしていこうとしているところです。大規模事務所というよりは、「この分野において、最高のサービスが提供できる。」というある分野に特化した少数精鋭を目指しています。これから参画していただく弁護士の方にも、より良い



組織にしていくための意見を積極的に述べていただき、あなたにとっても私たちにとっても気持ちよく仕事ができる、“健全な緊張感のある、風通しがよい組織”を一緒につくっていきたいと思っています。

弁護士の業務は、利益衝突が先鋭化した厳しい局面に直面することも多いといえます。そうすると、いつの間にかしこめっ面になっていることがあります。当事務所では、「笑顔を忘れずに！」を合言葉に、所員一同、業務に邁進し、クライアントの皆様と接しています。

今後の展望／“一騎当千”の弁護士が集まる “強い”と評される法律事務所を目指して!

当事務所の基本理念は、「常に依頼者の最善の利益を実現する“Client First”—技術に裏付けられた諦めない姿勢」。

真に“強い”と評される法律事務所を目指しています。繰り返しになりますが、弁護士としての基本を忘れないこと、何よりも“決して諦めずに最後までやり抜く姿勢”を大事にしています。法律という武器を自在に駆使する、経営者のための“プロブレムソルバー(問題解決者)”として、紛争の解決にとどまらず、平時の戦略法務・予防法務に関しても、あらゆる事態を想定して助言を行っていきたくと考えています。

そして、それを支えるのが、法律家・弁護士としての技術です。

1人ひとりが“一騎当千”で、プロフェッショナルリズムを発揮し、徹底したリサーチと法的思考でクライアントの問題解決に挑む気概が必要です。そうして“法のプロフェッション集団”として、他の事務所にはできない案件処理方針を構築し、クライアントに質の高いサービスを提供し続けていきたいと考えております。

将来的には、「経営支配権争いを巡る係争分野」といえば、OMM 法律事務所」と指名されるような知名度があり、実力派弁護士が多数所属している…そんなエキスパート集団にすることが目標です。



末筆になりますが、冬の季節を前にして、お寒い日が続いていますが、皆様におかれましては、お身体をお大事になさってお健やかに過ごしいただければと願っております。



OMM Law Office
Our works go down history

OMM 法律事務所

所属弁護士: 弁護士米盛泰輔、弁護士大塚あかり、弁護士榎木智浩、弁護士中田吉昭、弁護士市橋 卓及び弁護士桑田 航(6名)です。

問合せ先: 弁護士榎木智浩(第一東京弁護士会)
〒102-0093
東京都千代田区平河町二丁目2番1号
平河町共和ビル4F
URL: <http://www.omm-law.com>

OMM法律事務所は、「“Client First”—技術に裏付けられた諦めない姿勢」を基本理念に、会社法・金融商品取引法分野を中心として裁判・係争(会社訴訟・非訟を中心とした企業活動に関わる案件)を主な取扱い分野とする法律事務所です。特に、経営支配権争いに関わる案件について豊富な経験を有しているという特色があります。

お問い合わせ先

TEL: 03-3222-0330 (代表)

Mail: info@omm-law.com